

夏休み親子お楽しみイベント「目指せ！渥美線博士」の結果報告

1. イベント概要・目的

田原市内に住む小学生以下の子どもとその保護者を対象に、車両内での体験や車両区の見学などを通じて楽しみながら渥美線に慣れ親しんでもらう。未来を担う子どもや保護者に公共交通を身近に感じてもらい、公共交通機関の利用文化を根付かせるきっかけとすることで、将来の公共交通利用者の獲得につなげる。

2. 開催日時・場所

令和4年8月27日(土) 豊橋鉄道渥美線 高師車庫

3. 参加人数

【定員】 50名程度

【応募人数】 84組278名 (倍率約5.5倍)

【参加人数】 15組49名



(車内体験)



(車両の洗車体験)



(車両区の見学)

4. イベントの反響について

参加者アンケートでは、8割以上の方が「とても楽しかった」回答。特に洗車体験・車両区見学が高評価だった。

「渥美線をどの程度利用するか」との質問は、8割近くが「ほとんど利用しない」・「年に数回程度」という回答であった一方、「渥美線を今後利用していきたいか」との質問は全ての回答者が「そう思う」を選択していた。普段渥美線を利用しない方々に対して、渥美線利用のきっかけづくりをするという目的は達成されたといえる。

5. 今後の課題

3年ぶりの開催(内2年はコロナ、1年は台風による中止)ということもあり、想定を上回る応募があった。豊橋鉄道担当者と協議し、当初40名程度としていた定員を50名まで引き上げてもらい実施した。バスイベント同様、複数開催や午前午後に分けての開催も検討していく必要があると感じた。参加希望者の負担軽減についても同様である。

多くの人が公共交通に興味を示してもらえるよう、今後も継続していきたい。